

# 在日外国人のアルバイト実態調査（2021年）



## ■ 調査概要

### 調査対象

現在日本でアルバイトをしている在日外国人 年齢：16歳以上

### 調査期間

2021年3月26日（金）-3月31日（水）

### インターネット調査

### 有効回答数

315名

※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部 E-mail : myrm@mynavi.jp

## ■ INDEX

### (1) 回答者プロフィール

(国籍／年齢／居住地／日本語能力レベル／在日期間)

### (2) アルバイト就労実態

(1週間あたりの勤務日数／1日あたりの勤務時間／月収／職種／一つのアルバイト先での勤務期間)

### (3) アルバイト探し

(アルバイト探しに利用する方法／魅力を感じる条件／大変なこと／コロナ禍でアルバイトを探したか／就労までにかかった日数)

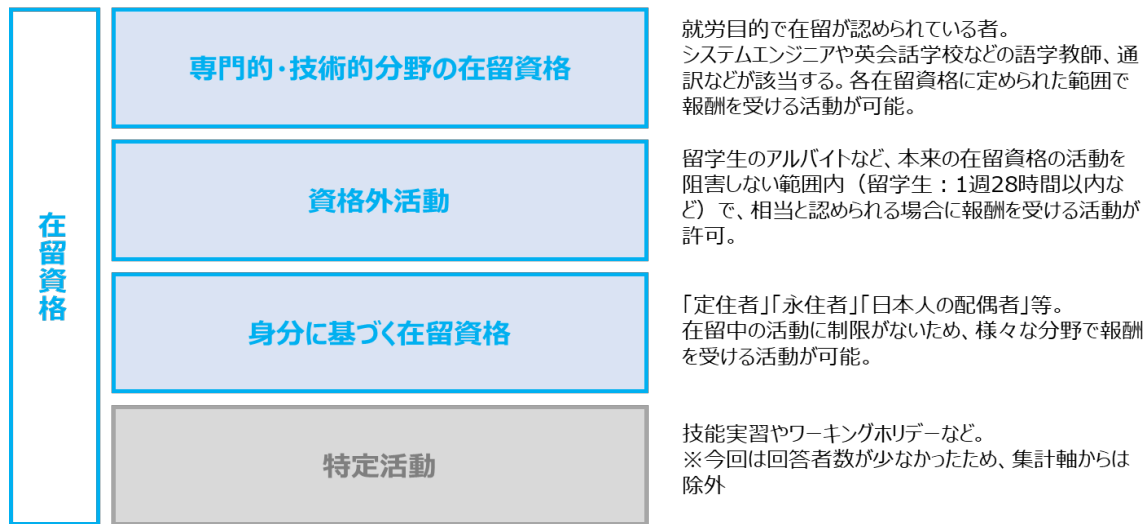
### (4) アルバイト就労実態

(アルバイトをする目的／不安に感じていたこと／現職場の働きやすいか／働きやすい理由／働きにくい理由／辞めたいと思うときの理由／やりがい／理想の上司像／母国との違い／今後の日本での就業意向／今後の希望する雇用形態／働いてみて必要だと感じた改善点)

## 在留資格について

本調査は現在アルバイトをしている在日外国人を調査対象としている。

在留資格の集計軸については厚生労働省「我が国で就労する外国人の категория」をもとに、以下の4カテゴリーのうち、「専門的・技術的分野の在留資格」「資格外活動」「身分に基づく在留資格」の3カテゴリーでまとめ、集計した。「特定活動」は回答者数が少なかったため、割愛している。

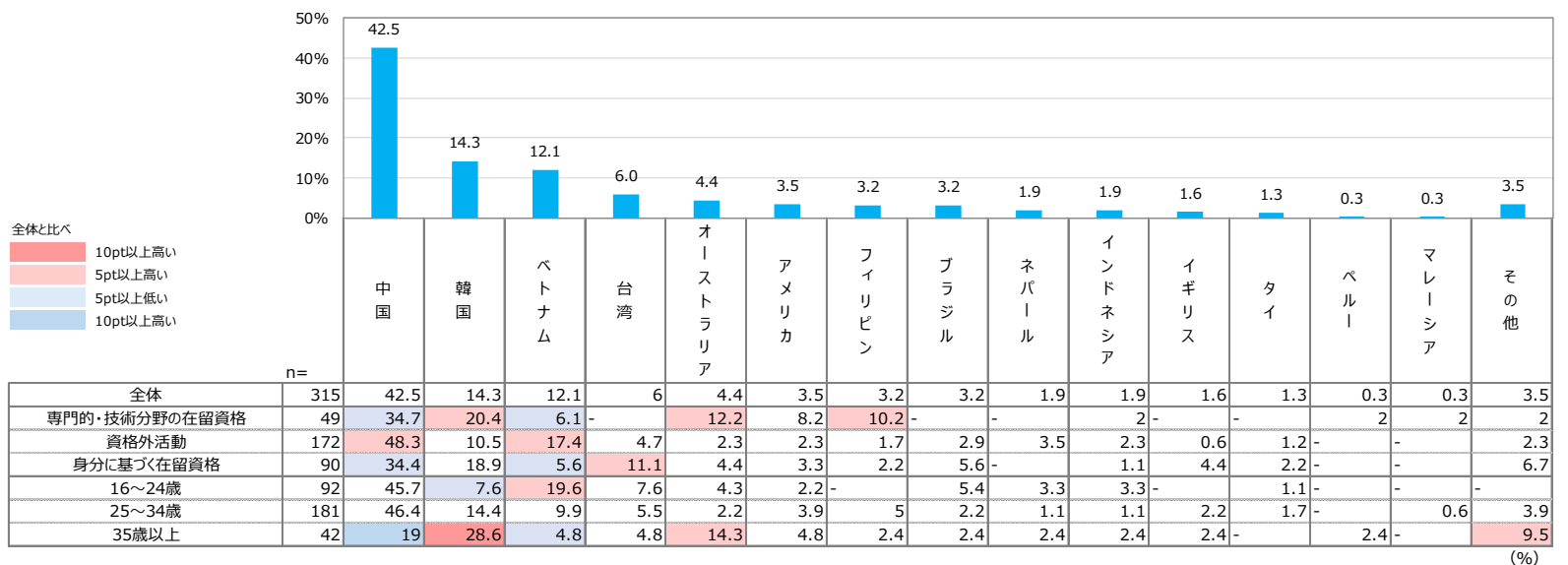


参照：厚生労働省「我が国で就労する外国人の категория」（<https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/gaikokujin16/>）

## (1) 回答者プロフィール

### 国籍（単一回答）

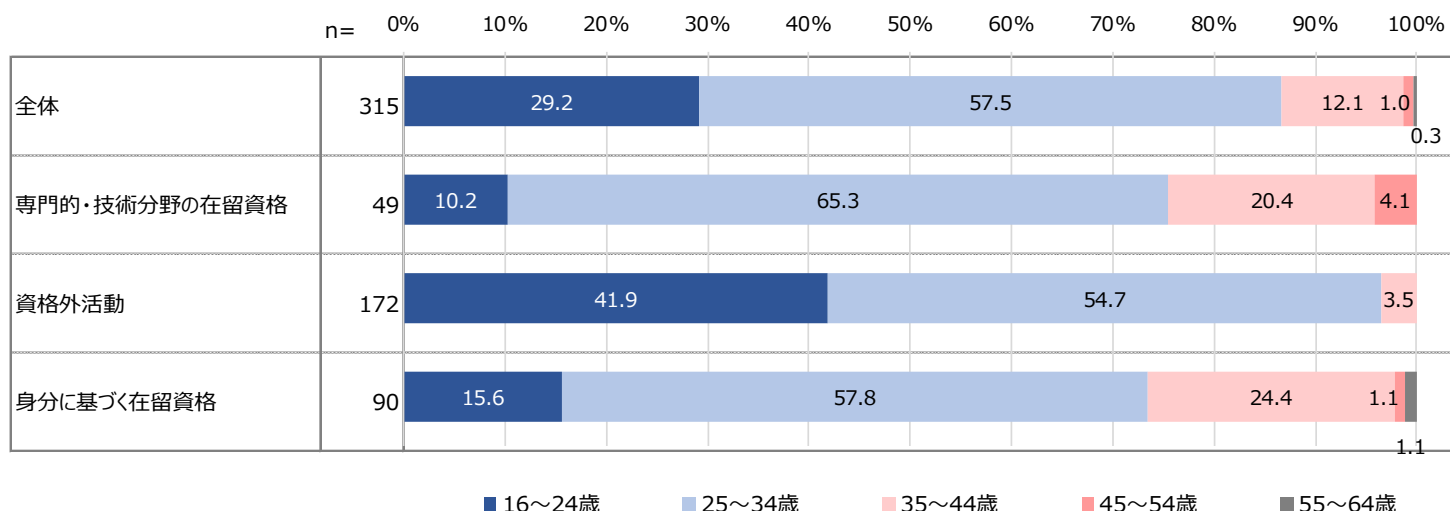
・全体では「中国」が最も高く、次いで「韓国」「ベトナム」と続く。



### 年齢（単一回答）

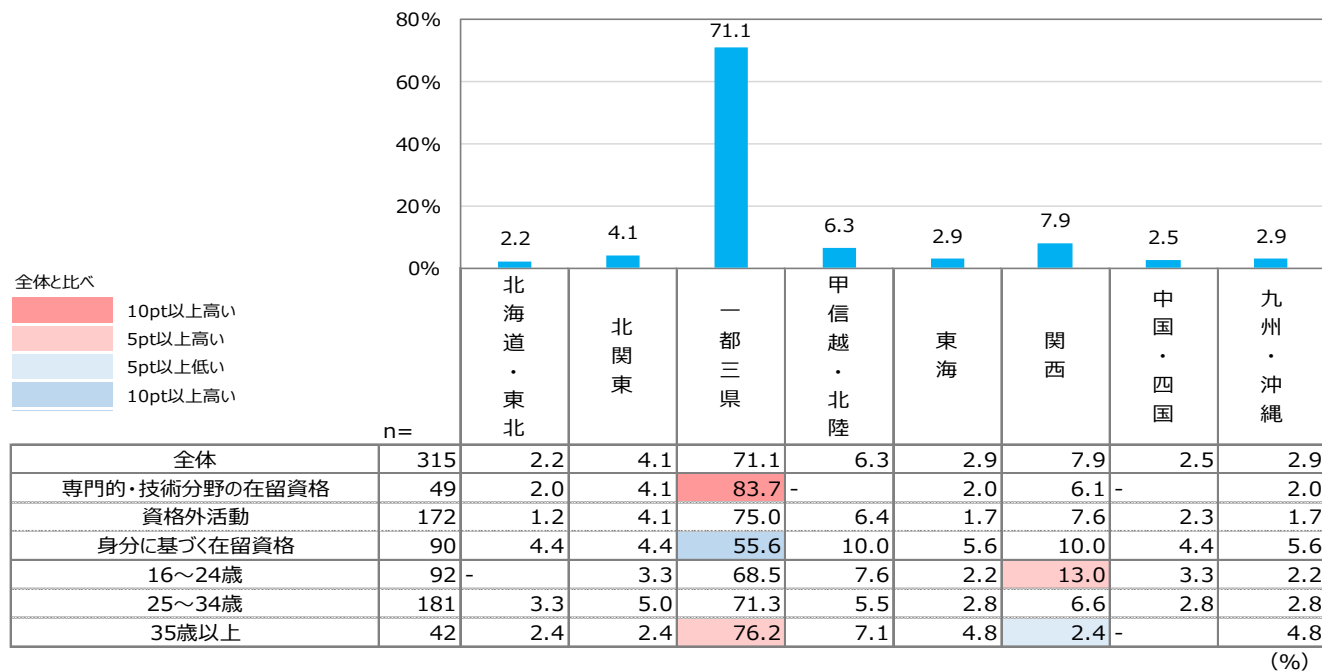
・全体では「16～24歳」が29.2%、「25～34歳」が57.5%、「35歳以上」が13.4%。

・【資格外活動】の資格者が、「16～24歳」の割合が高く41.9%。



## 居住地（単一回答）

・全体では「一都三県」が最も高く、次いで「関西」。



【北海道・東北】：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

【北関東】：茨城県、栃木県、群馬県

【一都三県】：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

【甲信越・北陸】：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県

【東海】：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

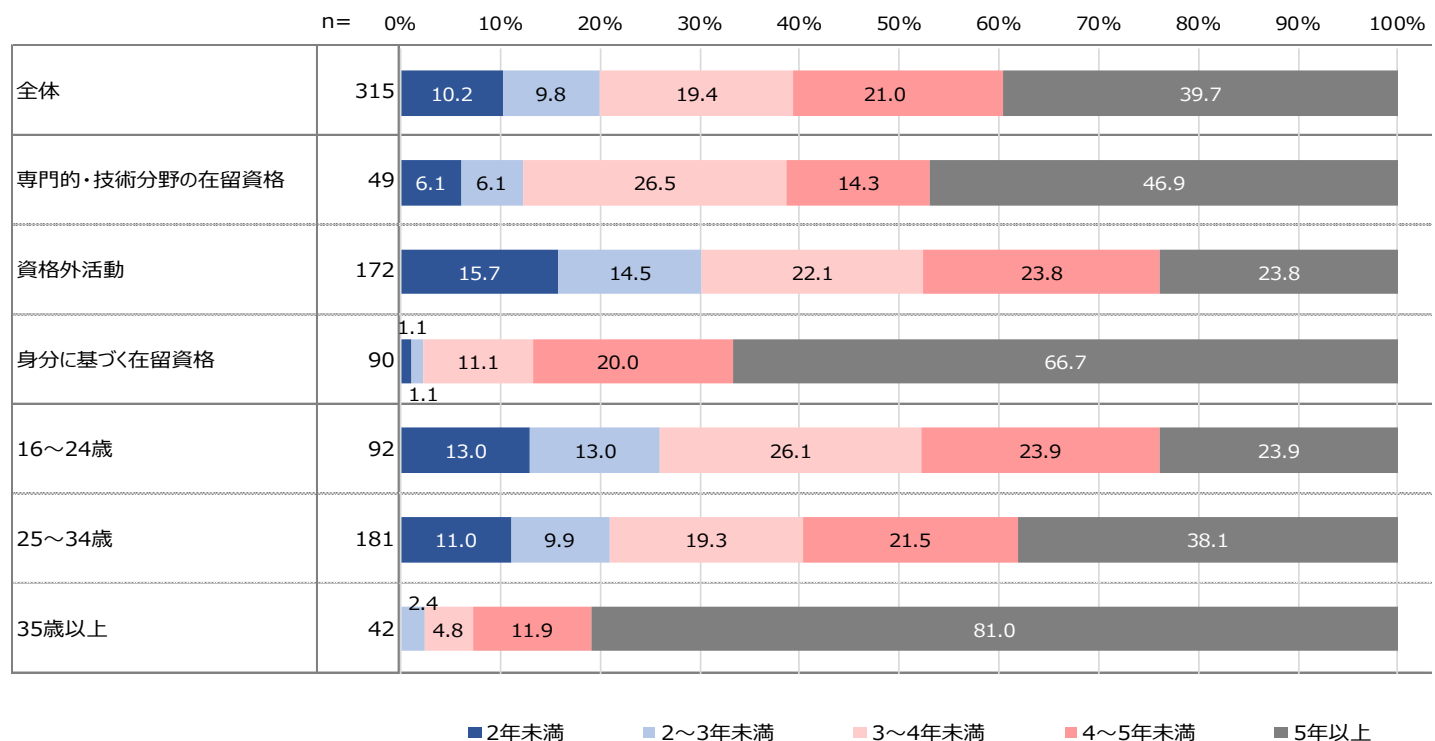
【関西】：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

【中国・四国】：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

【九州・沖縄】：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

## 在日期间（単一回答）

・全体では「5年以上」が39.7%と最も高い

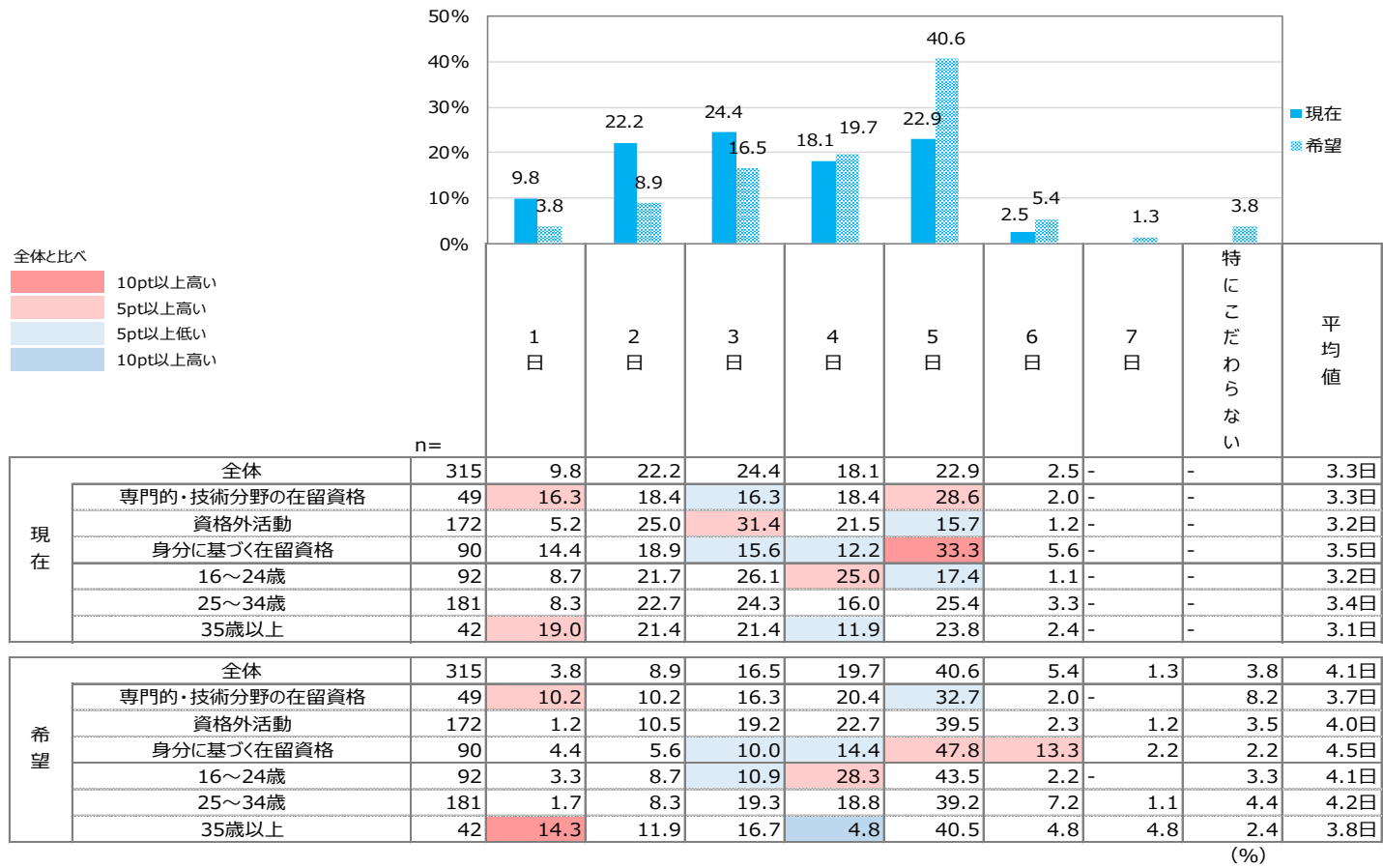


## (2) アルバイト就労実態

### 1週間あたりの勤務日数

#### 現在の勤務日数（単一回答） / 本来希望している勤務日数（単一回答）

- ・現在の1週間あたりの勤務日数について、全体では「3日」が最も高い。【専門的・技術分野の在留資格】では「5日」、【資格外活動】では「3日」、【身分に基づく在留資格】では「5日」がそれぞれ最も高くなっている。
- ・希望する1週間あたりの勤務日数について、全体では「5日」が最も高い。また、いずれの在留資格者においても「5日」が最も高い。

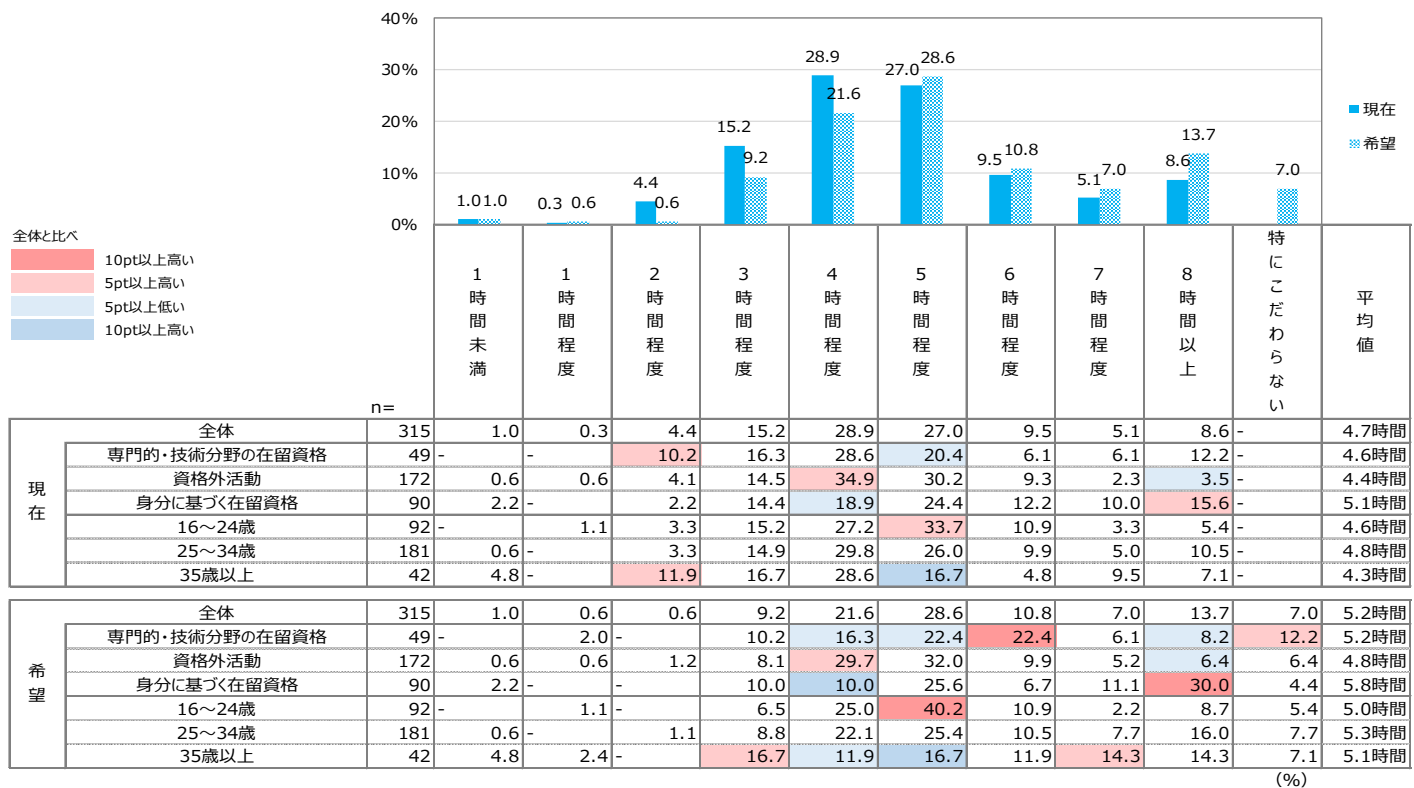


(%)

### 1日あたりの勤務時間

#### 現在の勤務時間（単一回答） / 本来希望している勤務時間（単一回答）

- ・1日あたりの勤務時間について、全体では「4時間程度」が最も高く、平均値は4.7時間。
- ・希望する1日あたりの勤務時間について、全体では「5時間程度」が最も高く、平均値は5.2時間。



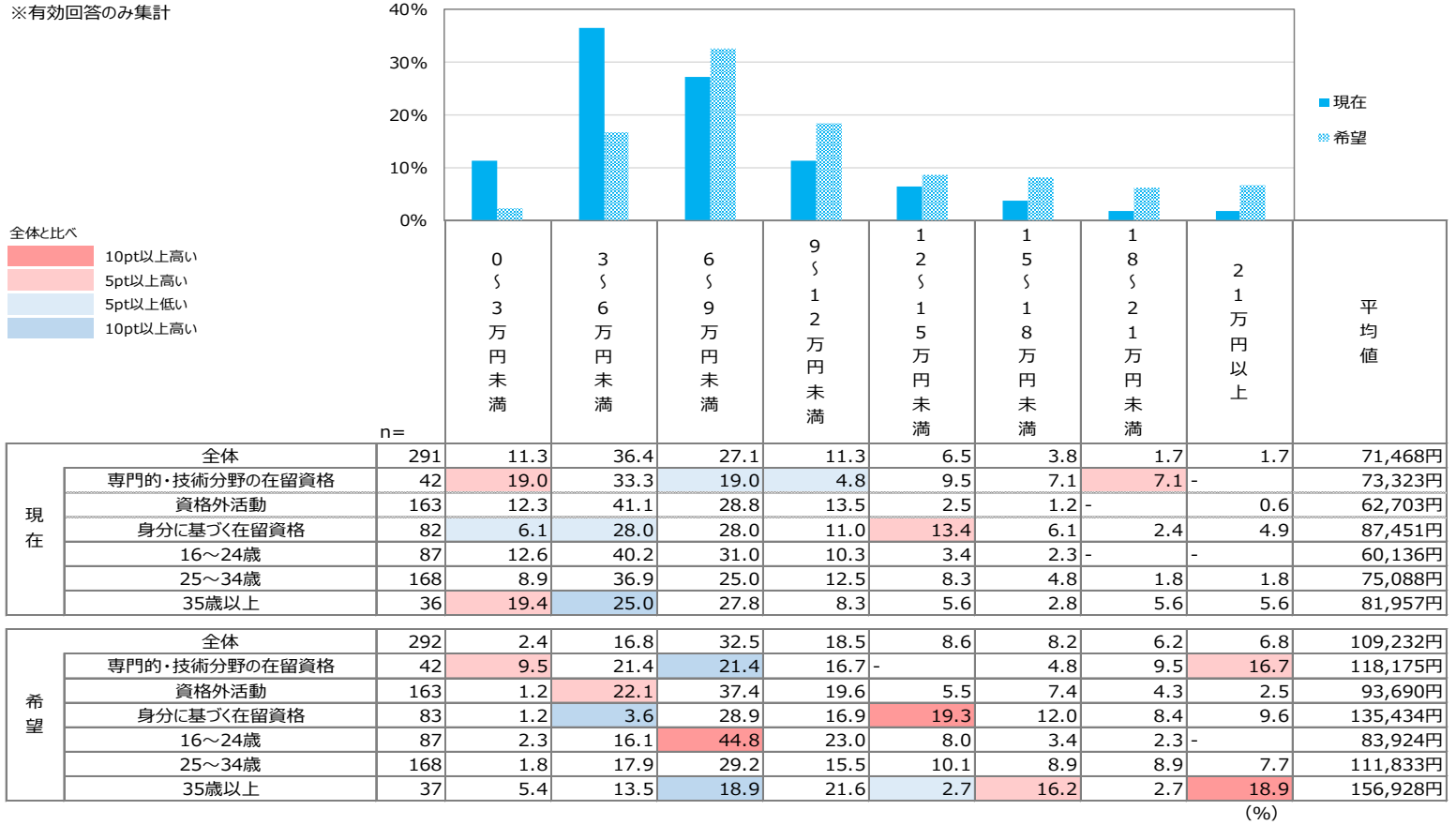
(%)

## 月収

### 現在の収入（単一回答）/本来希望している収入（単一回答）

- ・現在の1か月あたりの収入について、全体では「3～6万円未満」が最も高く、平均値は71,468円。
- ・希望する1か月あたりの収入について、全体では「6～9万円未満」が最も高く、平均値は109,232円。

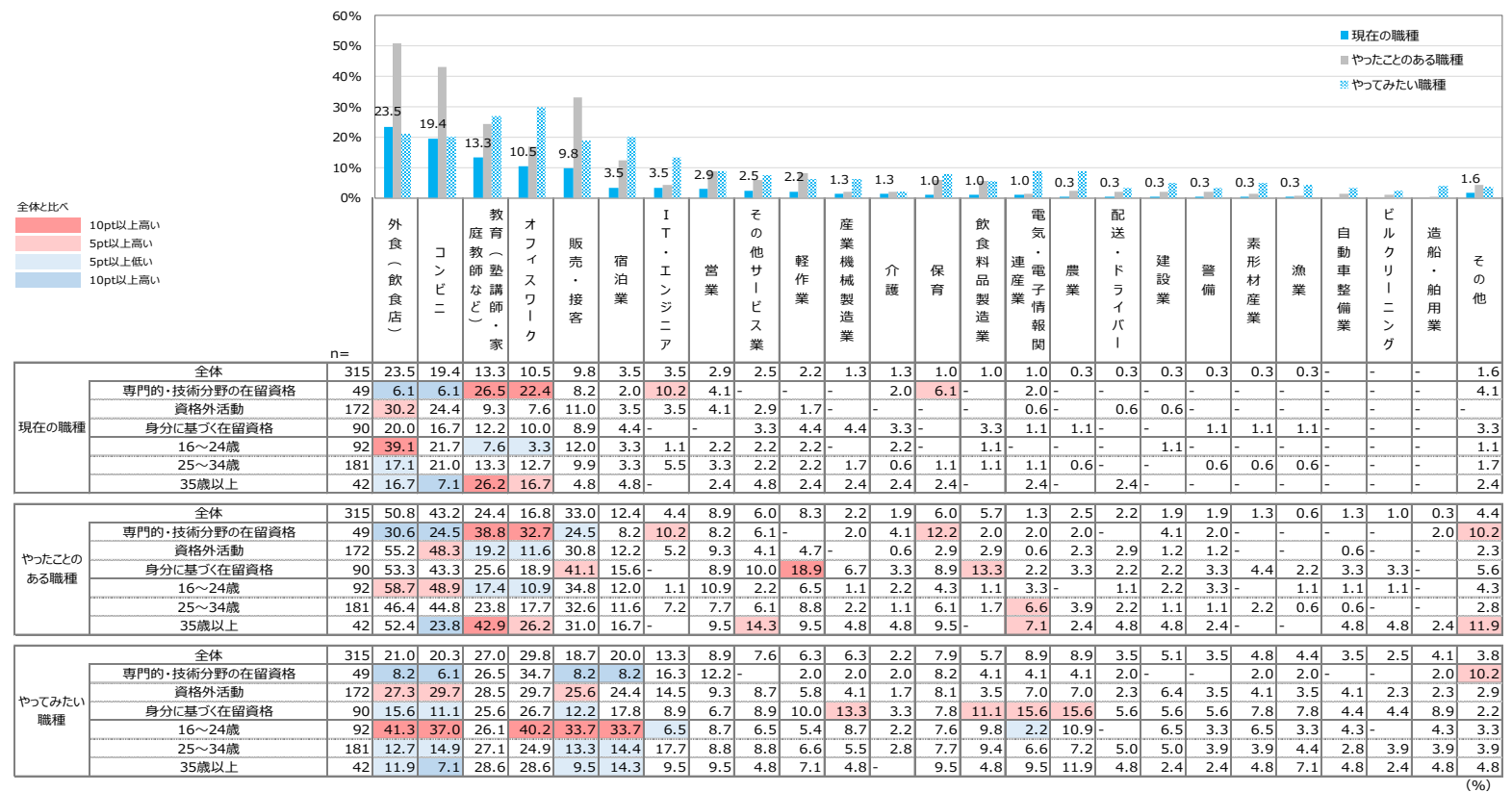
※有効回答のみ集計



## 職種（現在・やったことのある・今後やってみたい）

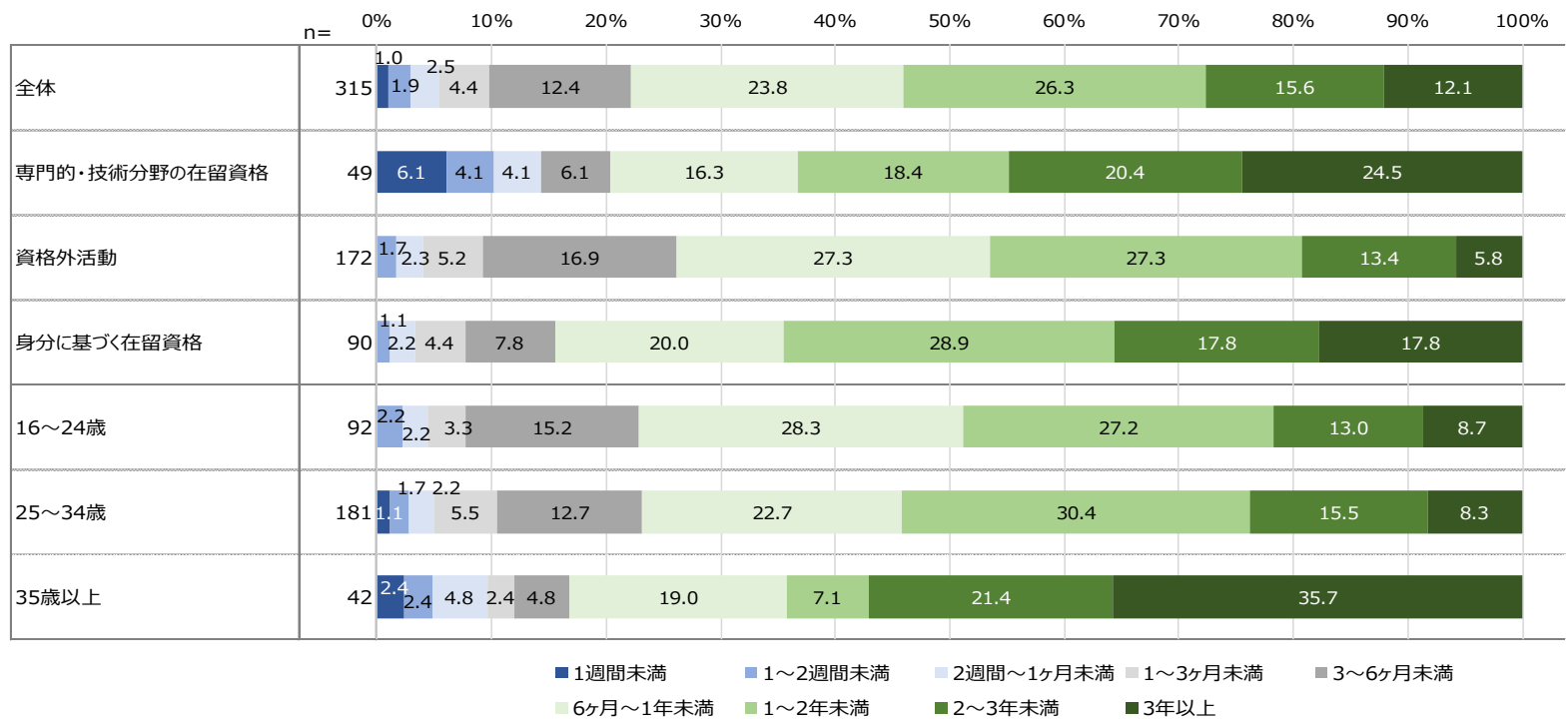
### 現在のアルバイトの職種（単一回答）と、日本に来て経験したことのあるアルバイトの職種（複数回答）、日本でやってみたい職種（複数回答）

- ・現在の職種では、「外食（飲食店）」が最も高く、「コンビニ」「教育（塾講師・家庭教師など）」が続く。
- ・やったことのある職種では、「外食（飲食店）」が最も高く、「コンビニ」「販売・接客」が続く。
- ・やってみたい職種では、「オフィスワーク」が最も高く、「教育（塾講師・家庭教師など）」「外食（飲食店）」が続く。



## 一つのアルバイト先での勤務期間（単一回答）

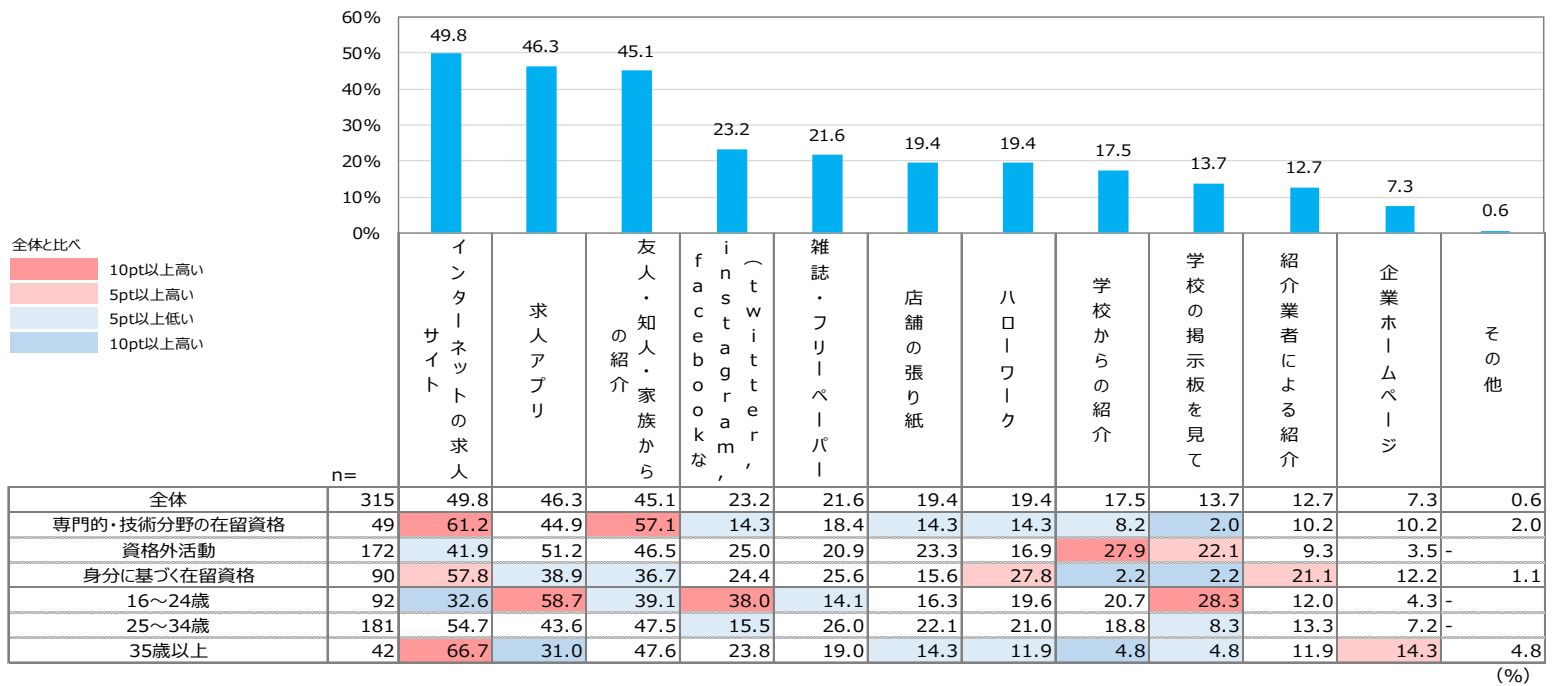
・全体では、1年～3年未満が滞在すると回答したのが半数を占める。



### (4) アルバイト探し

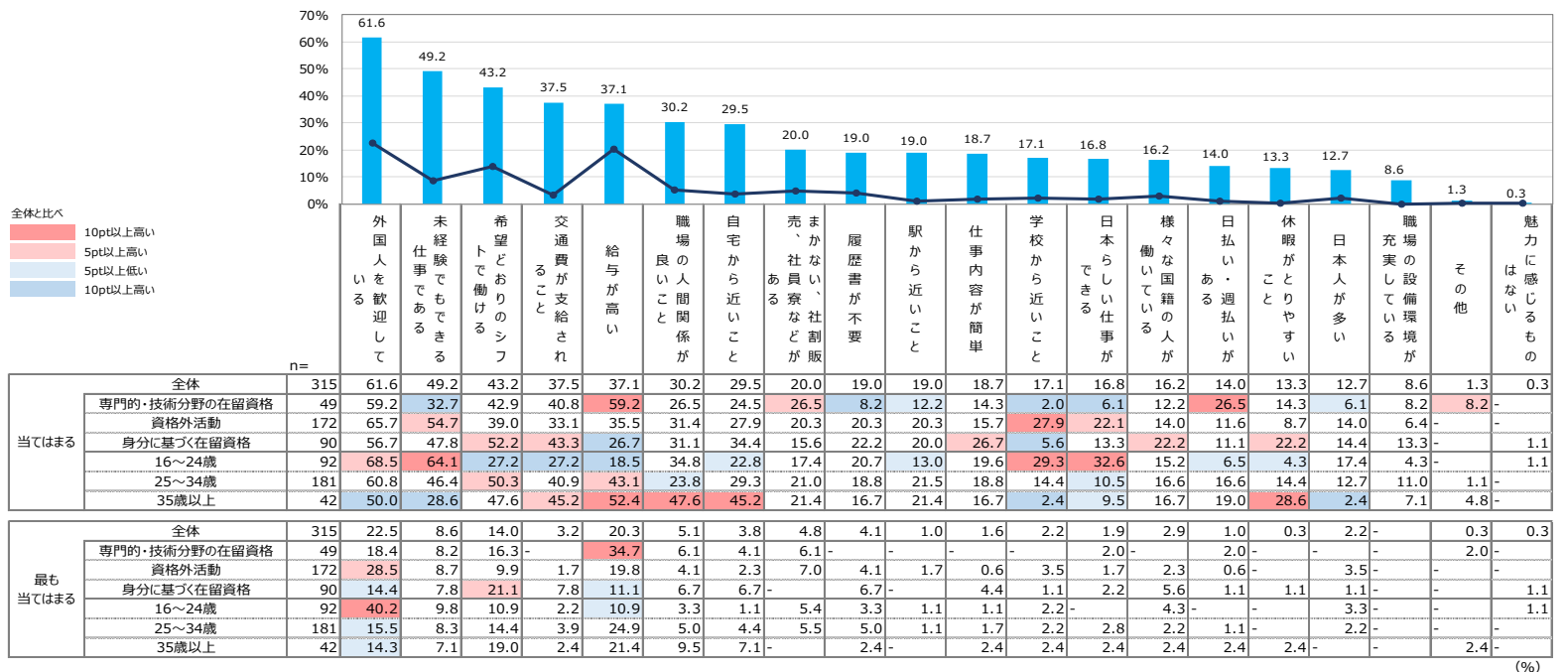
#### アルバイト探しに利用する方法（複数回答）

- ・全体では「インターネットの求人サイト」が最も高く、「求人アプリ」「友人・知人・家族からの紹介」が続く。
- ・【資格外活動】では「学校からの紹介」「学校の掲示板を見て」が他在留資格者よりも高めの傾向。



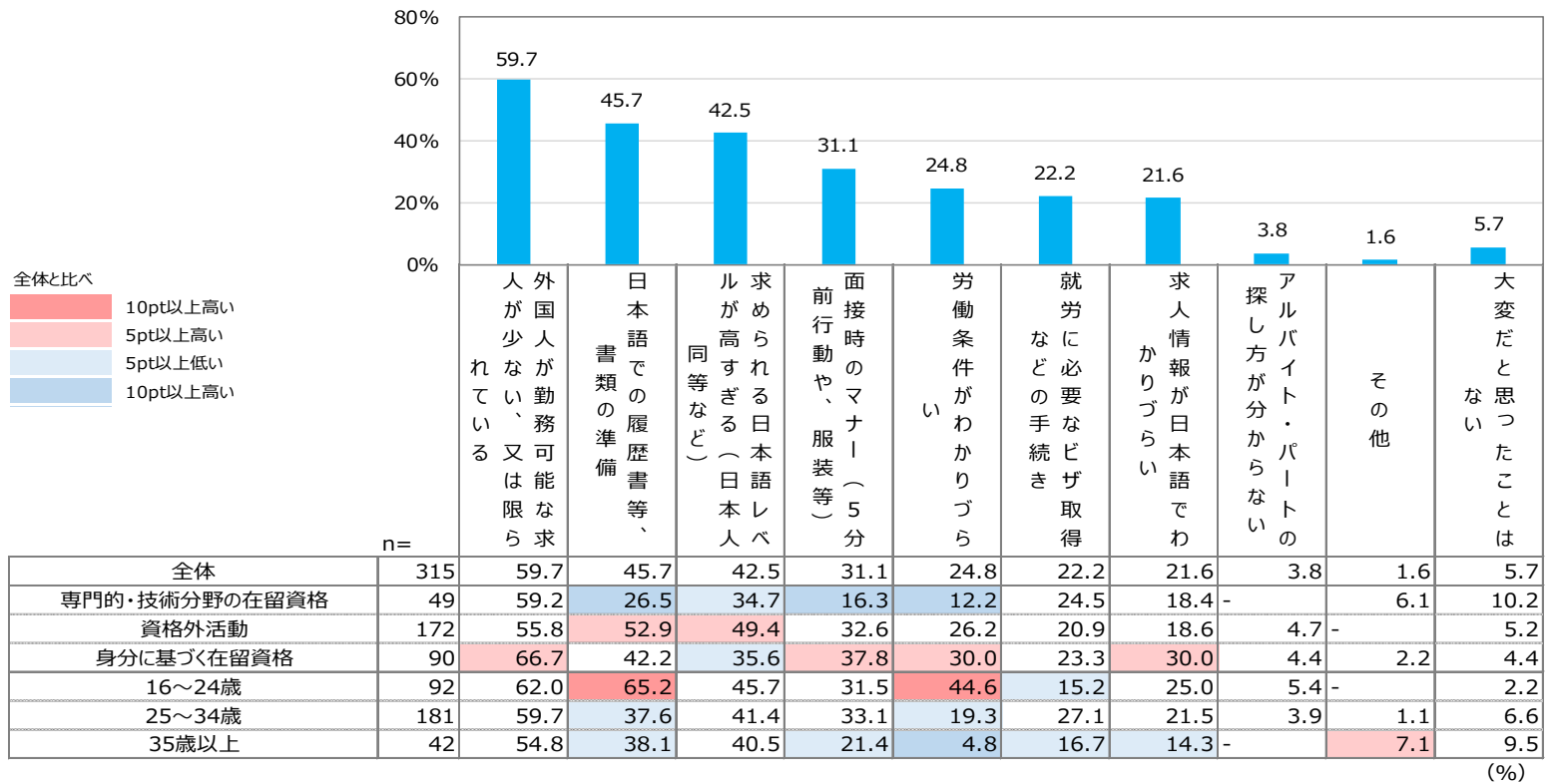
#### 日本でアルバイトを探す際に魅力を感じる条件（複数回答） / その中で最も魅力を感じる条件（単一回答）

- ・アルバイトを探す際に魅力を感じる条件（複数回答）では、いずれの雇用形態においても「外国人を歓迎している」が最も高い。
- ・最も魅力を感じる条件（単一回答）では、【専門的・技術分野の在留資格】は「給与が高い」、【資格外活動】は「外国人を歓迎している」、【身分に基づく在留資格】は「希望通りのシフトで働ける」が最も高い。



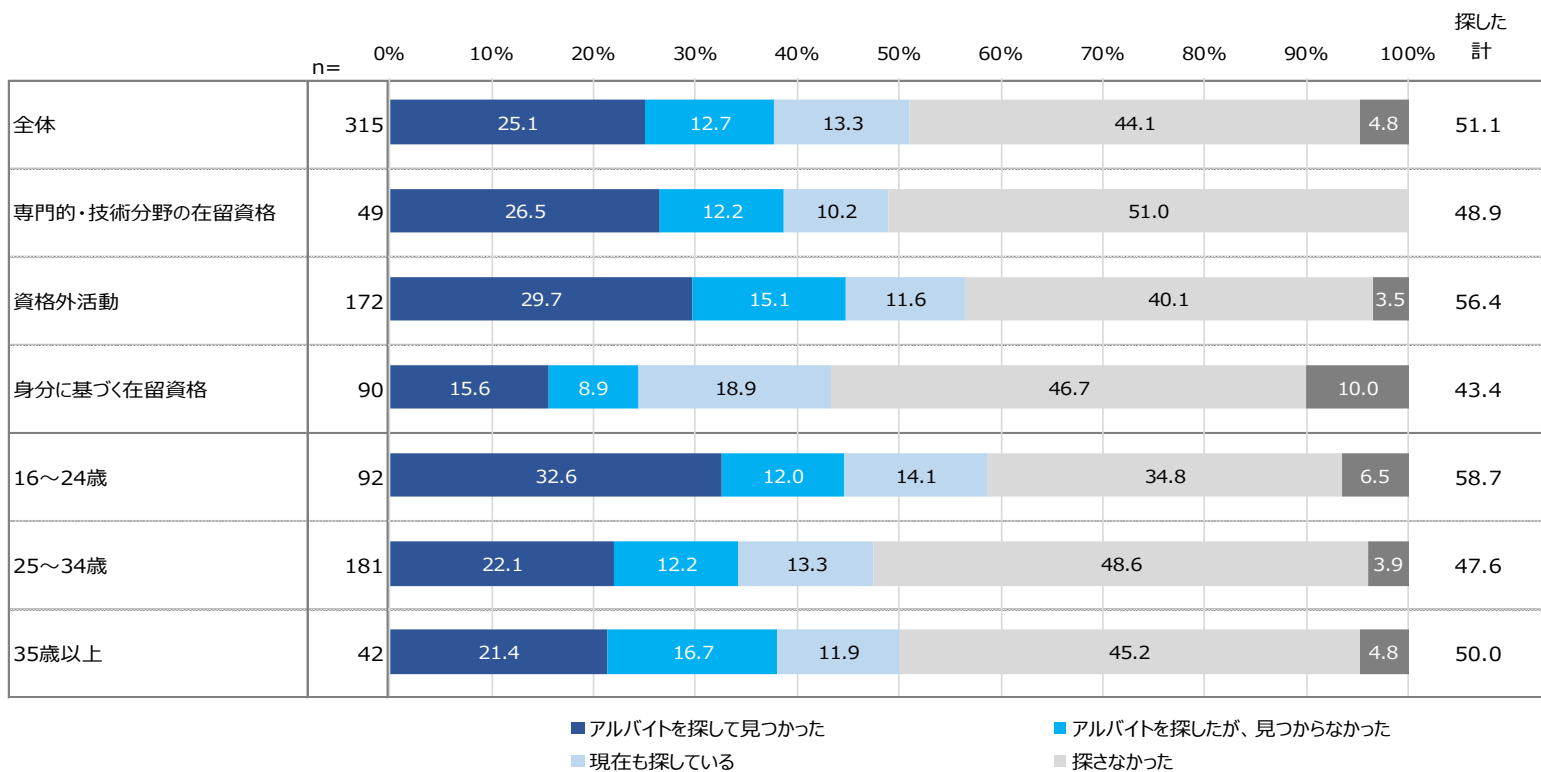
## 日本でのアルバイト探しで大変だったこと（複数回答）

・全体では「外国人が勤務可能な求人が少ない、または限られている」が最も高く、「日本語での履歴書等、書類の準備」、「求められる日本語のレベルが高すぎる」が続く。



## コロナ禍でアルバイトを探したか

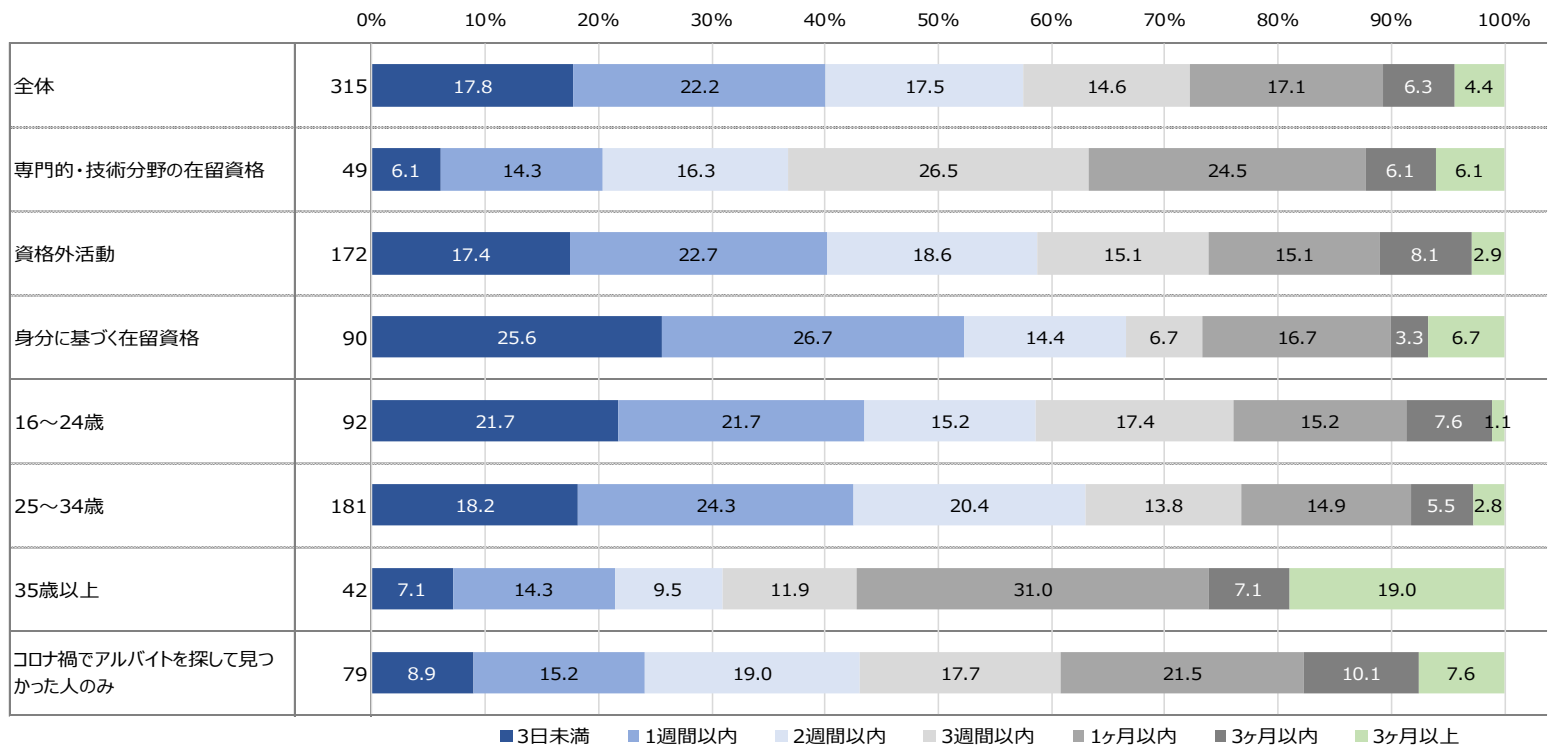
・全体では、「アルバイトを探した・計」が51.1%。そのうち、「探したが、見つからなかった」が12.7%となっている





## 就労にまでかかった日数

- ・全体では、2週間以内に就労できた割合が57.5%と半数以上となっている。また、約9割は1か月程度で就労できたと回答している。
- ・【コロナ禍でアルバイトを探して見つかった人のみ】では、2週間以内に就労できた割合が43.1%、1か月以内では82.3%と、全体よりも時間を要した人の割合が高い。

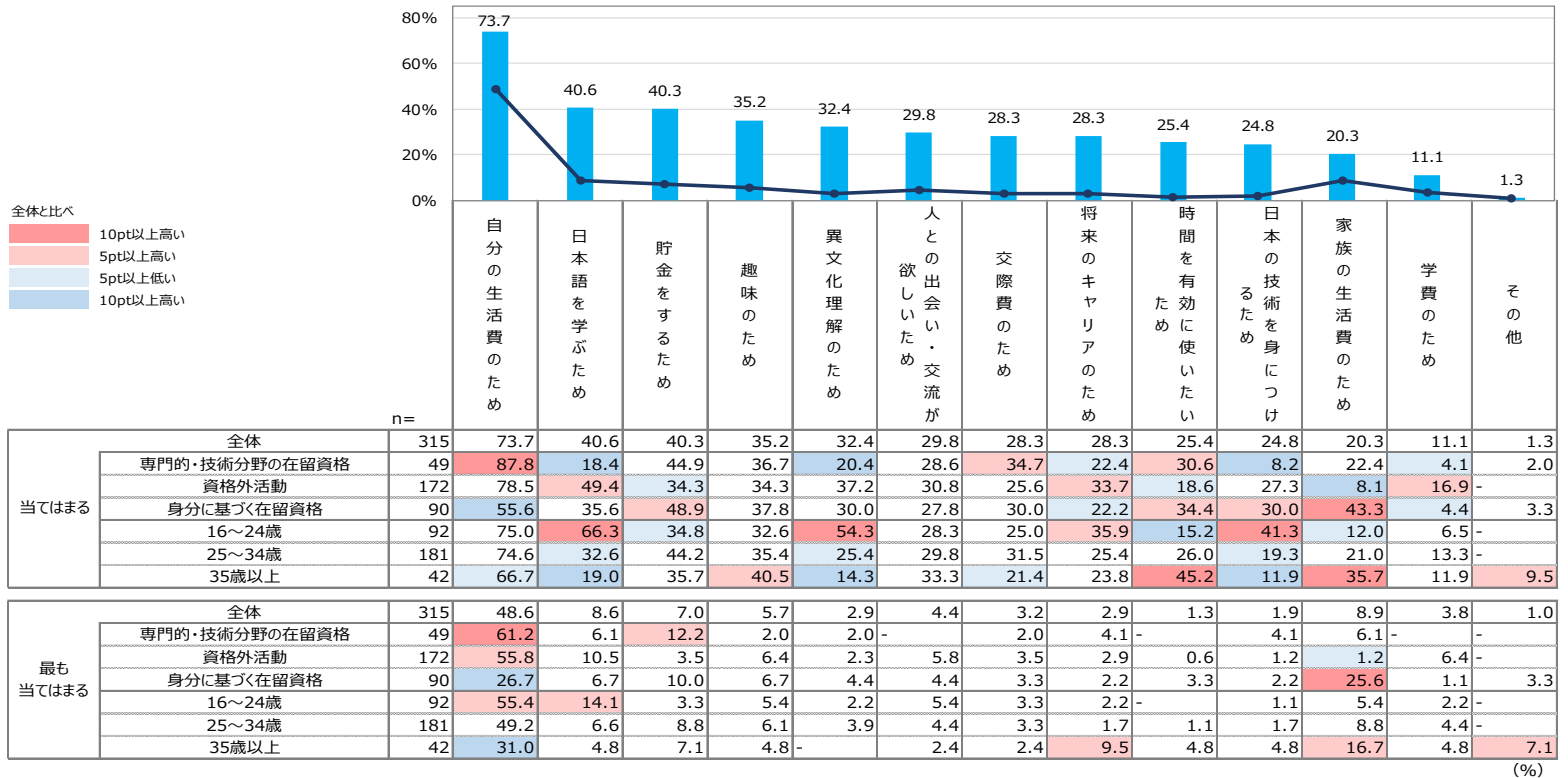


(5) アルバイト就労意識

アルバイトをする目的

日本でアルバイトをしている目的（複数回答）/その中で最も当てはまるもの（単一回答）

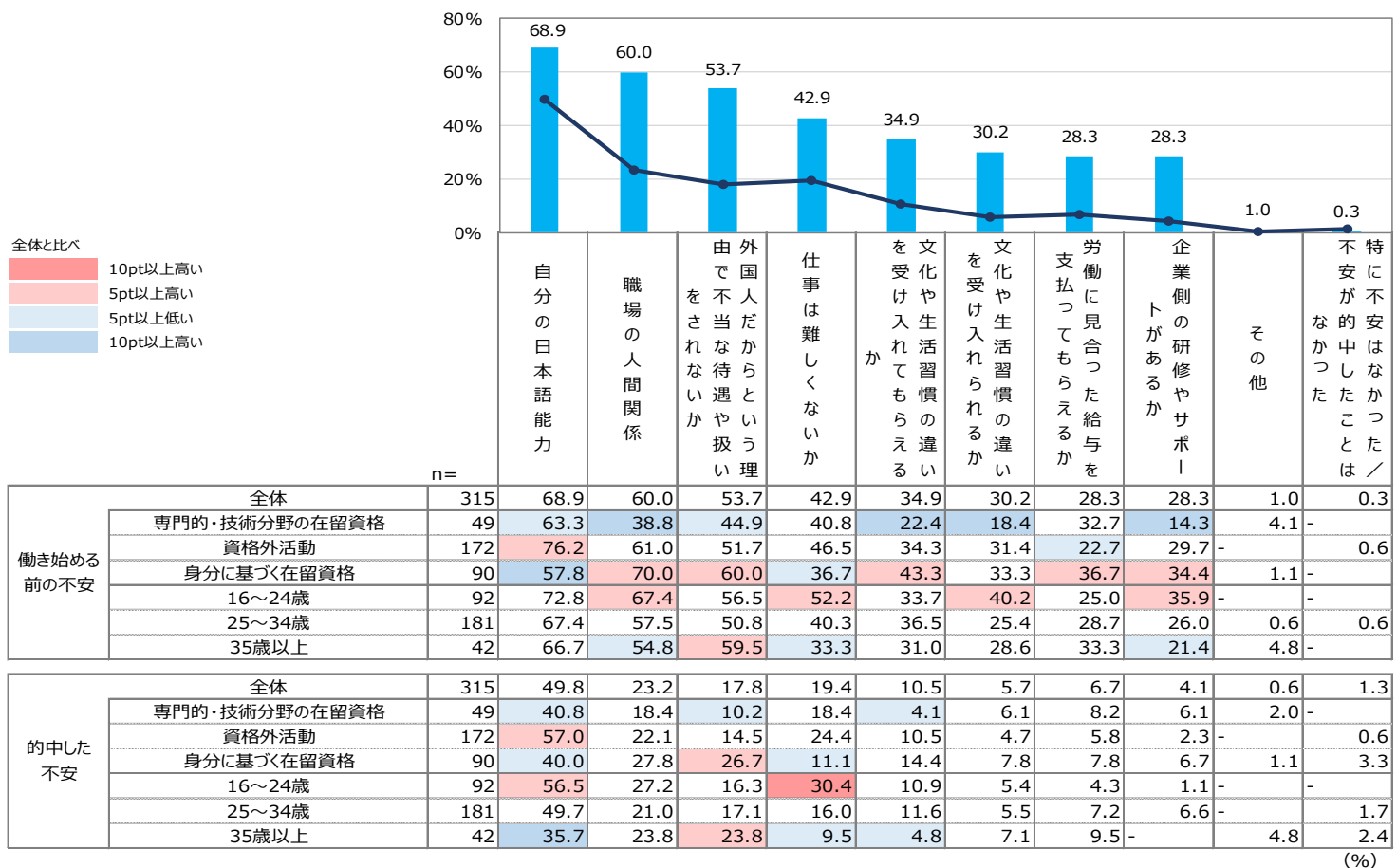
- ・日本でアルバイトをする目的（複数回答）について、全体では「自分の生活費のため」が最も高い。
- ・いずれの在留資格者においても「自分の生活費のため」が最も高いが、【専門的・技術分野の在留資格】【身分に基づく在留資格】では「貯金をするため」、【資格外活動】では「日本語を学ぶため」が次いで高い。



不安に感じていたこと

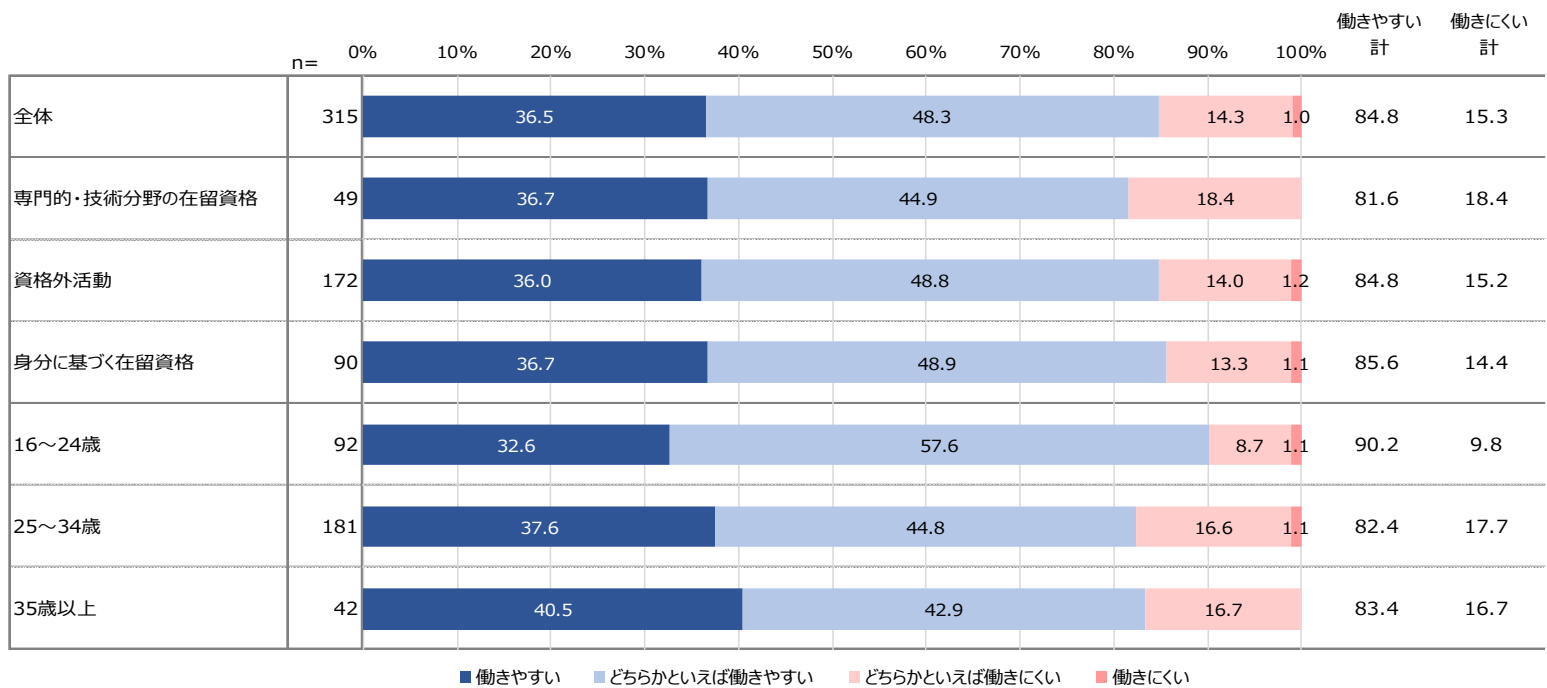
日本で働きはじめる前に感じていた不安（複数回答）/働き始めて不安が的中したこと（複数回答）

- ・働きは始める前の不安について、全体では「自分の日本語能力」が最も高く、「職場での人間関係」「外国人だからという理由で不当な待遇や扱いをされないか」が続く。
- ・実際に働き始めて的中した不安について、全体では「自分の日本語能力」が最も高く、「職場の人間関係」「仕事は難しくないか」が続く。



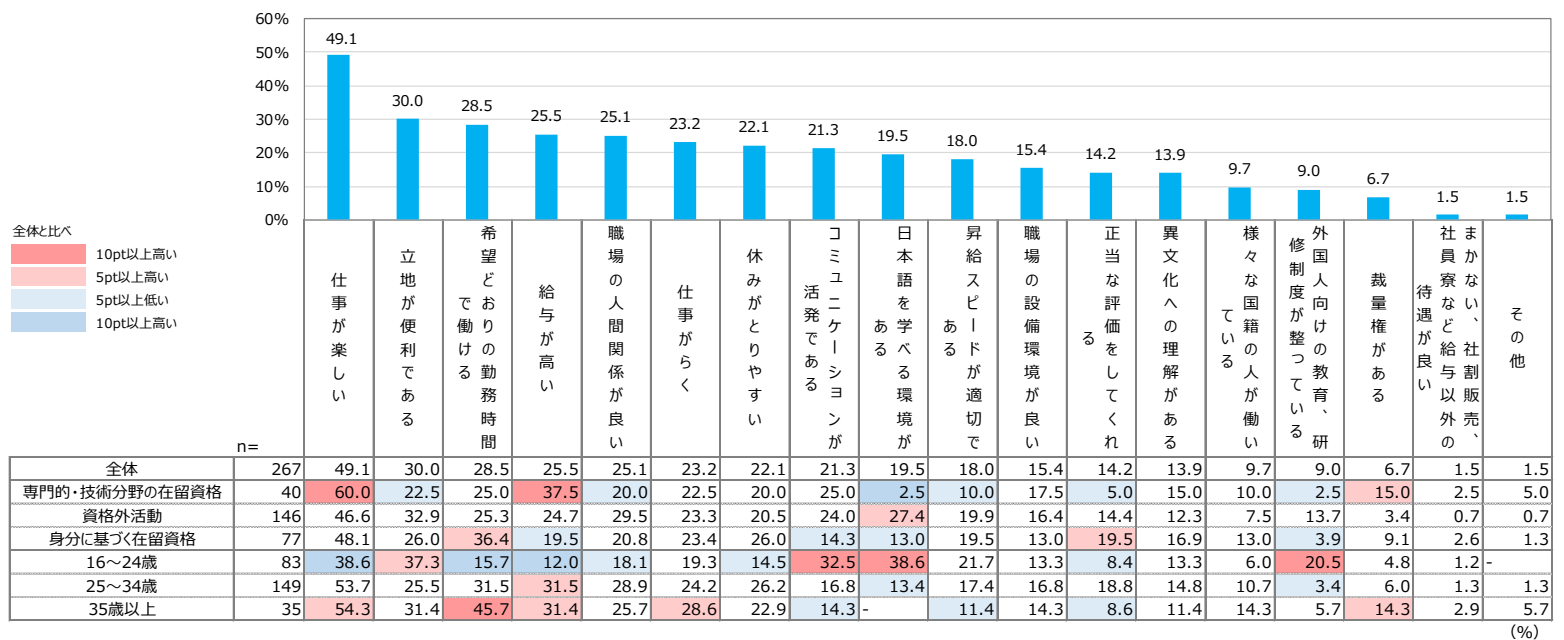
## 現在の職場は働きやすいか（単一回答）

・全体では、「働きやすい・計」が84.8%、「働きにくい・計」が15.3%と、「働きやすい」が大きく上回った。



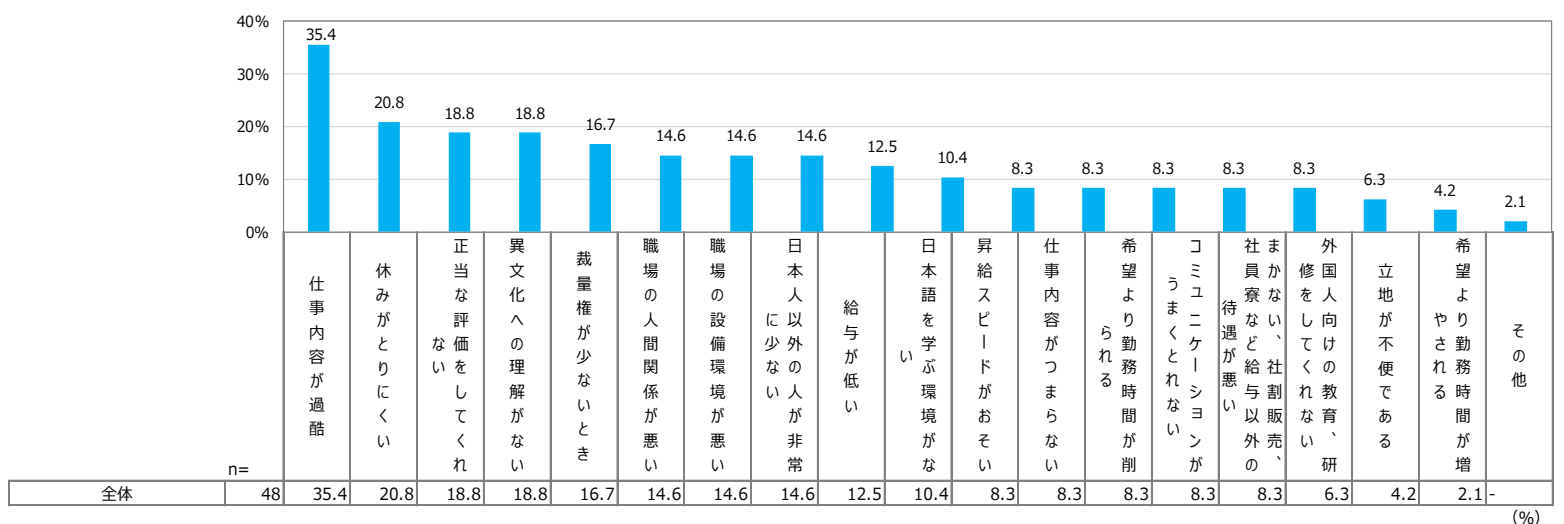
## 働きやすい理由（複数回答）

・全体では「仕事楽しい」が最も高く、「立地が便利である」「希望どおりの勤務時間で働ける」が続く。



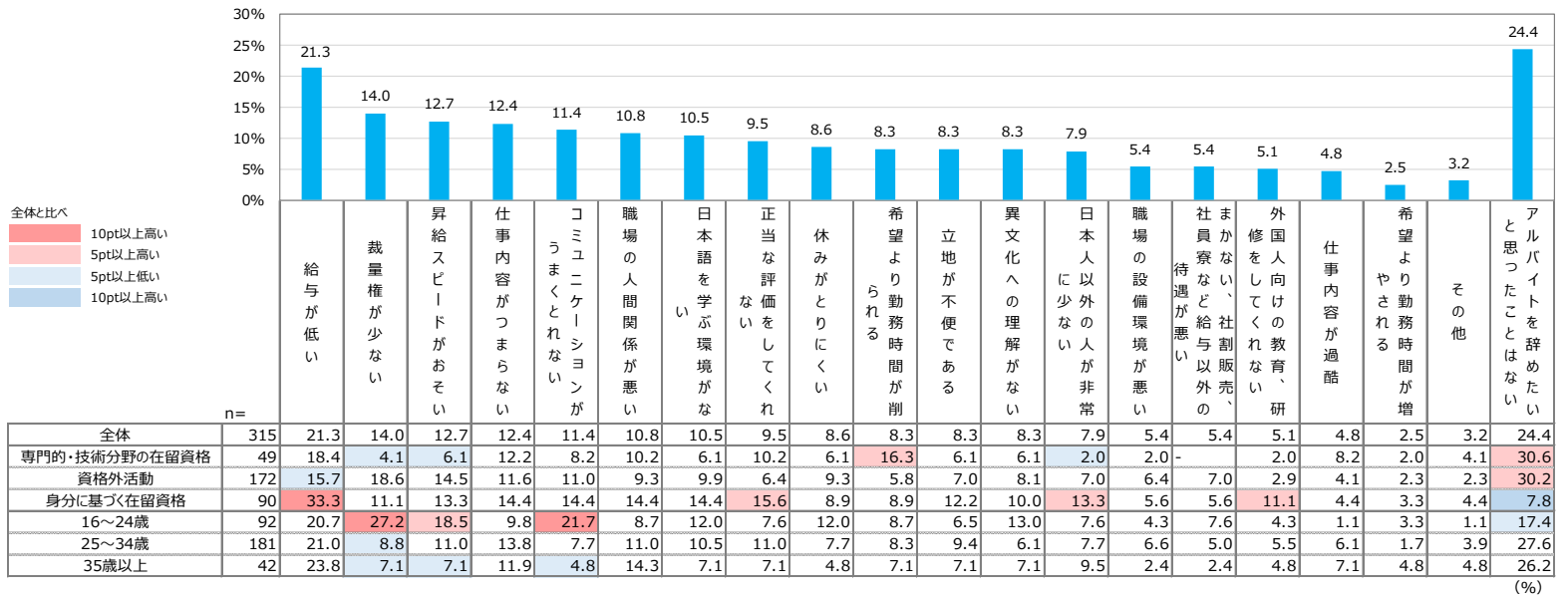
## 働きにくい理由（複数回答）

・全体では「仕事内容が過酷」が最も高く、「休みがとりにくい」「正当な評価をしてもらえない」が続く。



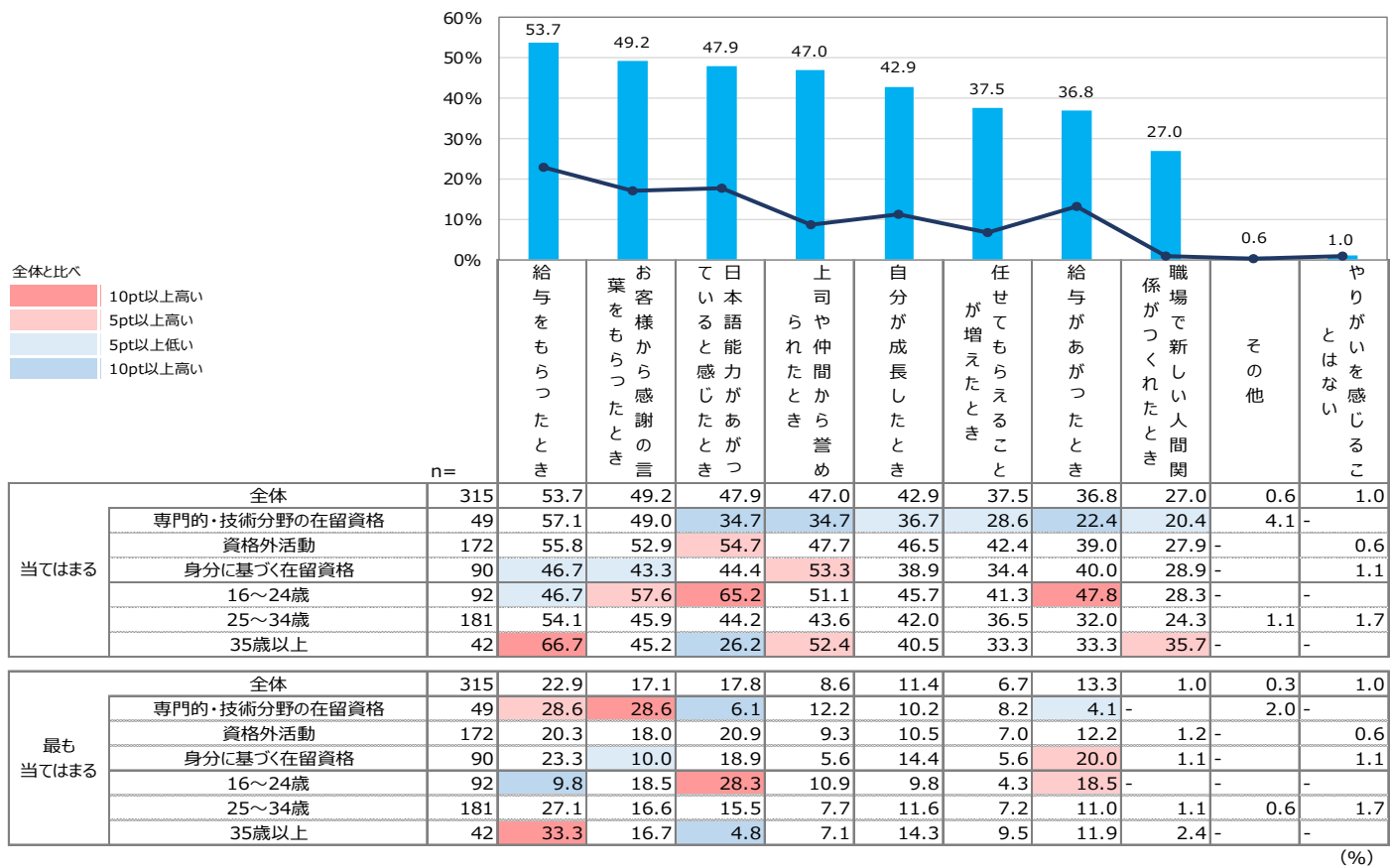
### 辞めたいと思う時の理由（複数回答）

- ・全体では「アルバイトを辞めたいと思ったことはない」が24.4%。
- ・辞めたいと思った理由について、全体では「給与が低い」が最も高く、「裁量権が少ない」「昇給スピードがおそい」が続く。



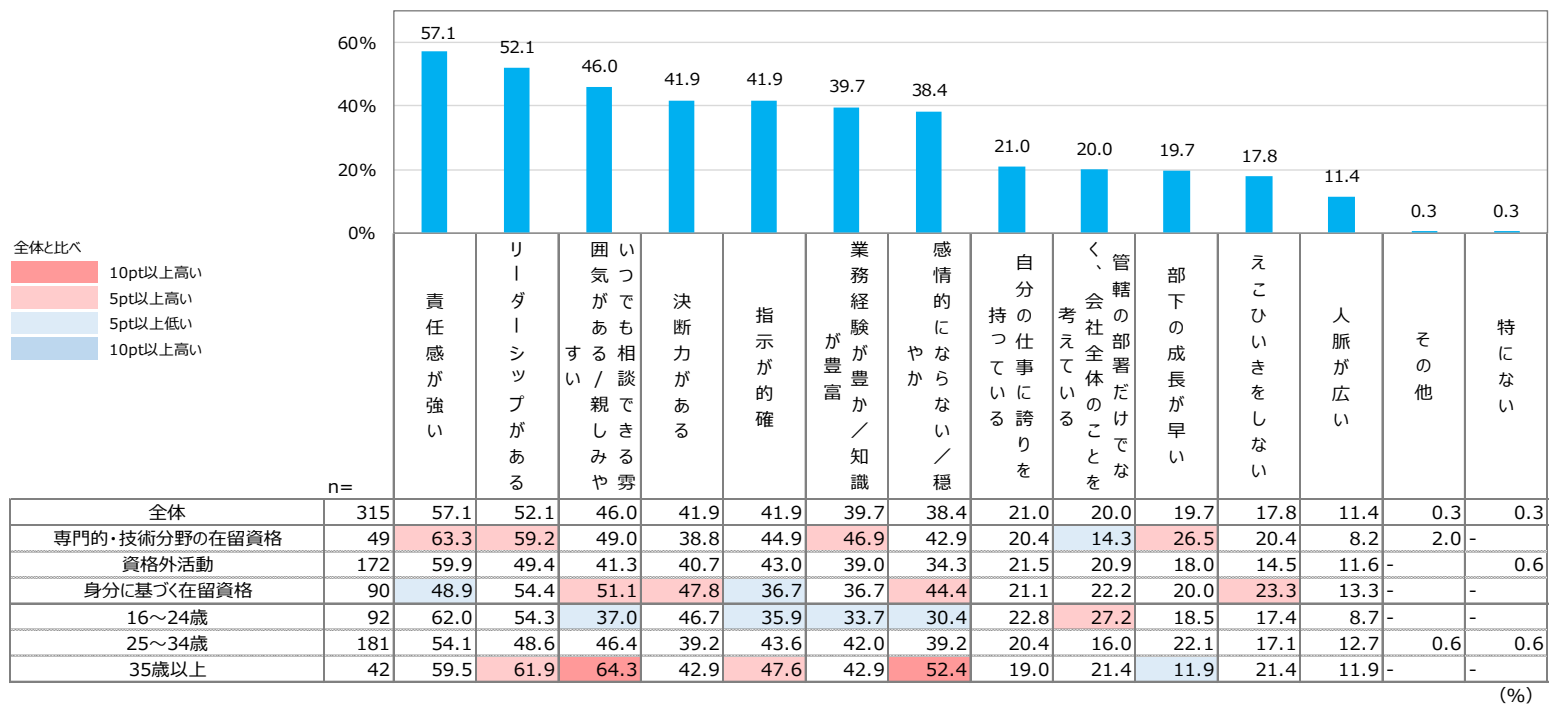
### やりがい（複数回答）

- ・全体では「給与をもらったとき」が最も高く、次いで「お客様から感謝の言葉をもらったとき」「日本語能力があがっていると感じたとき」が続く。



## 理想の上司像（複数回答）

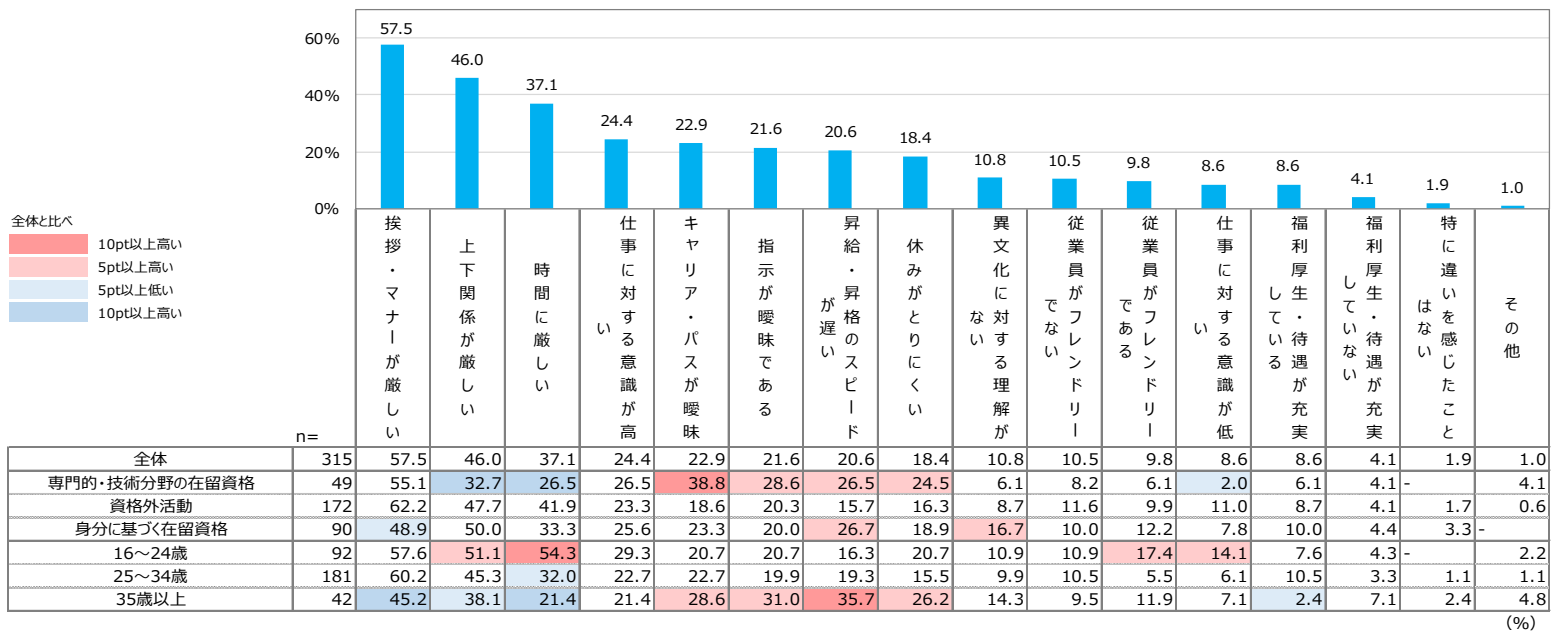
・全体では「責任感が強い」が最も高く、「リーダーシップがある」「いつでも相談できる雰囲気がある／親しみやすい」が続く。



## 母国との違い

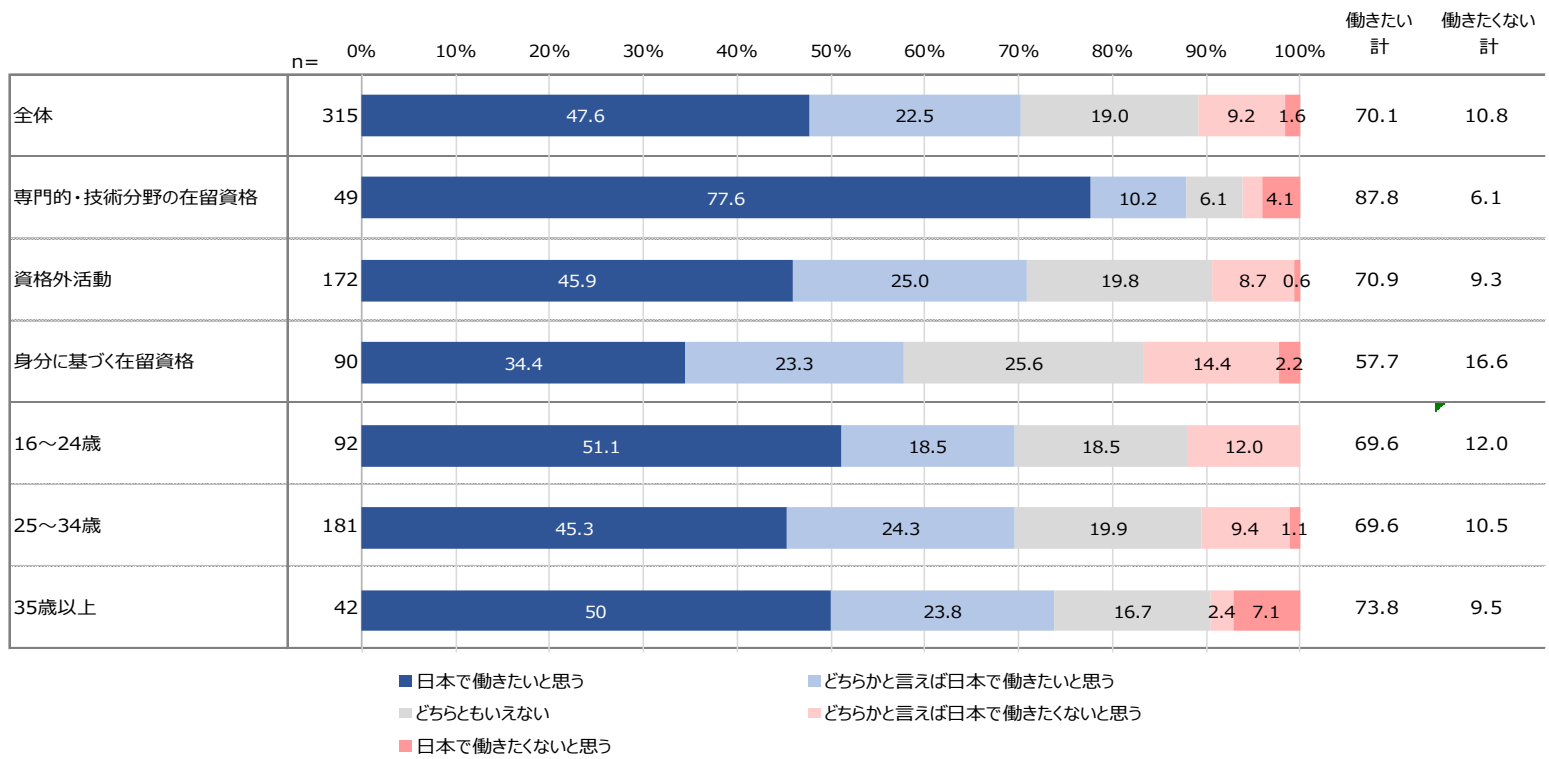
・全体では「挨拶・マナーが厳しい」が最も高く、「上下関係が厳しい」「時間に厳しい」が続く。

・【16~24歳】の若年層では「時間が厳しい」、【35歳以上】では「昇給・昇格のスピードが遅い」が他年代と比べて特に高めの傾向となった。



## 今後の日本での就業意向（単一回答）

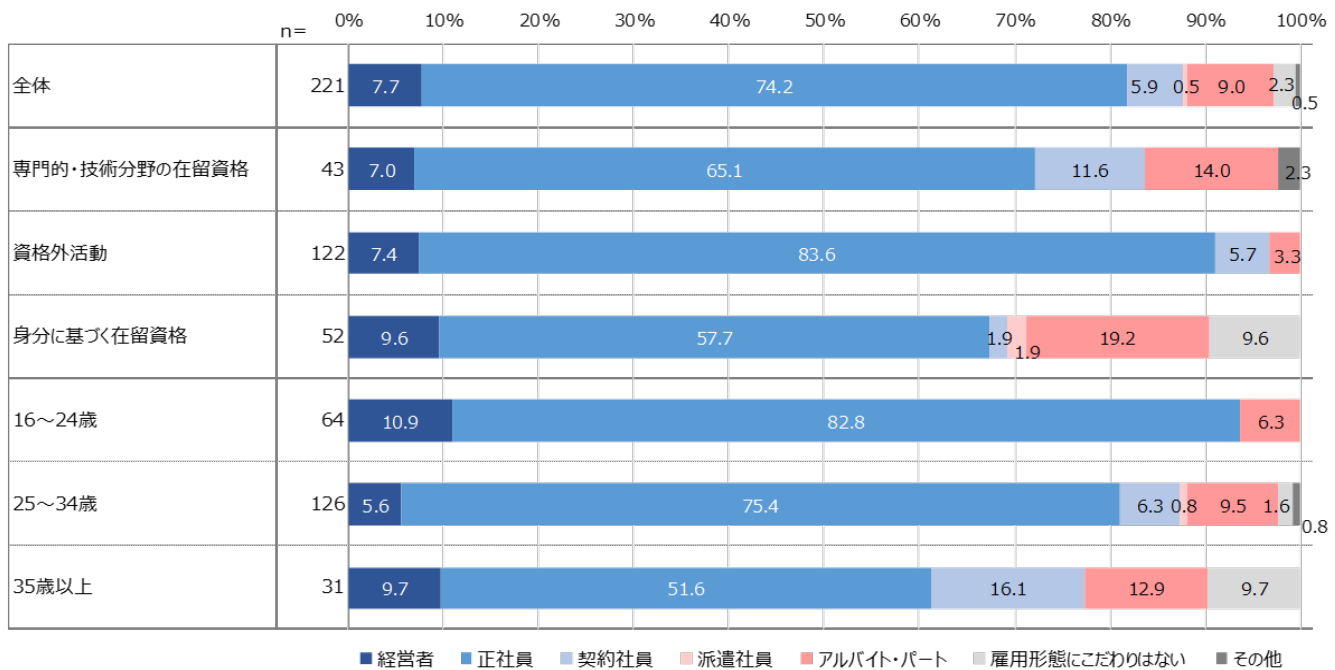
・全体では「働きたい・計」が70.1%、「働きたくない・計」が10.8%と、「働きたい」が大きく上回った。



## 今後の希望する雇用形態（単一回答）

・全体では「正社員」が最も高く、7割以上となった。次いで「アルバイト・パート」で9.0%  
 ・正社員を希望する割合は若年層ほど高い。

※ベース：今後も日本で働きたいと回答した人



## 働いてみて必要だと感じた改善点（複数回答）

・全体では「昇給・昇格のスピード」が最も高く、「基本給」「職場の風通し」が続く。

